

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月20日

上場会社名 日本鑄造株式会社

上場取引所 東

コード番号 5609 URL <http://www.nipponchuzo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩波 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 阿部 俊彦

TEL 044-322-3751

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,924	1.3	38	—	55	—	29	—
26年3月期第3四半期	7,821	△6.5	△95	—	△107	—	△99	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 179百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	0.57	—
26年3月期第3四半期	△1.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年3月期第3四半期	18,649	—	10,188	—	54.6
26年3月期	18,690	—	10,238	—	54.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 10,188百万円 26年3月期 10,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	△5.5	50	170.9	50	273.0	25	—	0.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	51,351,500 株	26年3月期	51,351,500 株
27年3月期3Q	29,014 株	26年3月期	27,811 株
27年3月期3Q	51,323,095 株	26年3月期3Q	51,323,807 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、弊社監査法人が四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成27年3月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取りまく日本経済の環境は、堅調な内需に支えられて緩やかな回復基調にあります。円安の加速、伸展により、輸出関連と原材料等の調達コスト増となる企業との間で景況感の違いも目立ち始め、また、消費動向についても、消費増税後の国内景気の持ち直しの動きは鈍く、更なる消費税率アップは先延ばしが図られましたが、勢いを欠く状況となっております。一方、欧州経済の先行きに不透明感が強まり、中国景気の減速感及び新興国経済の減速への警戒感等もあり、先行きは不透明な状況となっております。また、設備投資については、底堅く推移しているものの、もたつき感があり、いまだ力強さに欠ける状況となっております。

こうした環境下において、当社グループは鑄鋼・鑄鉄品については大型鋳山機械用の鑄鋼品需要の低調が回復せず、受注は前年同期比9.2%の減少となり、売上高も前年同期比3.0%の減少となりました。一方の公共投資関連は低位に推移し、厳しい状況が継続しておりますが、橋梁部品、柱脚等の増加により、当社グループの受注は、前年同期比4.2%増加し、売上高は前年同期比12.4%増加しました。

これらの影響でグループ全体としての連結売上高は7,924百万円と、前年同期比1.3%の増収となりました。利益につきましては、鑄鋼・鑄鉄品では半導体向け鑄鋼品や一般鑄鋼品の増収はありましたが、固定費負担増による大型鋳山機械用の鑄鋼品の利益率低下があり、一方、公共投資関連では、競争激化により売上高水準の低い状況が継続しているものの、橋梁部品等に利益率の改善が見られ、グループ全体での収益は55百万円の経常利益、29百万円の四半期純利益となり、前年同期に比べ大幅に改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は投資その他の資産が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことから前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、18,649百万円となりました。負債は借入金が増加したものの、その他の流動負債が増加したことにより9百万円増加し、8,461百万円となりました。また純資産は配当金の支払に伴う利益剰余金の減少により10,188百万円となり、自己資本比率は54.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準とし、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が156百万円増加し、利益剰余金が100百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	137	157
受取手形及び売掛金	4,911	4,670
製品及び仕掛品	2,147	2,250
原材料及び貯蔵品	674	671
その他	149	109
貸倒引当金	△24	△23
流動資産合計	7,996	7,835
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,204	7,204
その他(純額)	2,399	2,380
有形固定資産合計	9,603	9,584
無形固定資産		
	82	71
投資その他の資産		
その他	1,016	1,161
貸倒引当金	△9	△3
投資その他の資産合計	1,007	1,158
固定資産合計	10,693	10,813
資産合計	18,690	18,649

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,287	2,257
短期借入金	1,259	801
未払法人税等	16	8
賞与引当金	147	74
その他	524	667
流動負債合計	4,235	3,810
固定負債		
長期借入金	134	439
再評価に係る繰延税金負債	2,491	2,491
役員退職慰労引当金	53	59
PCB処理引当金	230	230
退職給付に係る負債	1,283	1,396
その他	23	33
固定負債合計	4,216	4,650
負債合計	8,451	8,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,627	2,627
資本剰余金	524	524
利益剰余金	2,620	2,419
自己株式	△3	△4
株主資本合計	5,769	5,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142	240
土地再評価差額金	4,396	4,397
退職給付に係る調整累計額	△70	△17
その他の包括利益累計額合計	4,468	4,620
純資産合計	10,238	10,188
負債純資産合計	18,690	18,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	7,821	7,924
売上原価	7,201	7,155
売上総利益	620	768
販売費及び一般管理費	716	730
営業利益又は営業損失(△)	△95	38
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	10
物品売却益	19	0
為替差益	—	7
その他	4	4
営業外収益合計	34	22
営業外費用		
支払利息	5	5
持分法による投資損失	40	—
その他	0	0
営業外費用合計	46	5
経常利益又は経常損失(△)	△107	55
特別損失		
固定資産除売却損	8	1
特別損失合計	8	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△115	53
法人税、住民税及び事業税	12	8
法人税等調整額	△28	15
法人税等合計	△15	24
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△99	29
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△99	29

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△99	29
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	97
退職給付に係る調整額	—	52
その他の包括利益合計	63	150
四半期包括利益	△36	179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36	179
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 品種別製品生産実績

(百万円)

品種別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同四半期比 (%)
素形材	4,289	△11.3
エンジニアリング	2,408	△1.8
その他	600	△16.0
合計	7,299	△8.8

(注) 1 金額は製造原価によっております。

2 上記金額には消費税等は含んでおりません。

② 品種別製品受注状況

(百万円)

品種別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) 受注高	前年同 四半期比 (%)	当第3四半期連結会計期間末 (平成26年12月31日) 受注残高	前年同 四半期比 (%)
素形材	4,390	△9.2	1,344	△20.2
エンジニアリング	3,347	4.2	1,511	△14.9
その他	424	△16.5	139	16.0
合計	8,161	△4.6	2,995	△16.4

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 上記金額には消費税等は含んでおりません。

③ 品種別販売実績

(百万円)

品種別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同四半期比 (%)
素形材	4,446	△3.0
エンジニアリング	3,142	12.4
その他	334	△24.5
合計	7,924	1.3

(注) 上記金額には消費税等は含んでおりません。